

## 本年度学び学舎を終えて

倉敷市では、キャリア教育推進事業の一環として「企業学び学舎講座」が開催されています

この講座は、地元企業が中学生・高校生に対し仕事の内容や経験について講話するだけでなく、実際に作業を体験することで様々な職業への理解を深め、地元就職を促進することを目的としています

私は受け入れ企業とともに、今年度の下期からこの講座に参加させていただきました

プロデューサーとして携わってきたアニメ業界の話や、「仕事」という切り口から業界の実情、「体験」という切り口から続けることの大切さをお伝えしてきました

「1枚の絵（動画）の価値への驚き」や「1本のアニメを作るために携わる人の多さへの驚き」などの講座の感想をいただき、アニメ業界を仕事・職場として想像する入り口として講座が役に立っているのであればありがたいことです

また、「講義の後、『メダリスト』や『おでかけ子ザメ』を観ました」というものや、「家に帰って家族にアニメーションの作り方、アニメーションの良さを自分なりに説明することができました」という感想もいただきました

自身が興味を持ったこと（インプット）を家族に説明する（アウトプット）という機会の一助となったことはとても意義のあることだと思っています



【お礼メッセージの一部】

## 今後の展開

現在も月に数回、東京で打ち合わせ等を行っています

これは学び学舎をはじめ教育機関に向けた講話素材の充実を図るためでもあります。今後の活動の一つとして考えている「アニメ業界やそのほかコンテンツ業界第一線で活躍しているクリエイターの講義・講演」準備のためでもあります

今後の展開のとしては

- ① 講話内容を視覚的にわかりやすくする簡易リーフレット作成
- ② 学び学舎以外の講話機会を作るために、講師や講話内容について各学校にポスター等を郵送
- ③ 若手クリエイターの発掘支援

（アニメ業界に限定しない）を軸に考えています

①は学び学舎の感想から、②は高校訪問をさせていただいた学校の先生から、③は東京での活動から、それぞれ今後の地域おこし協力隊の動きについてアドバイスをいただきました

## 倉敷市内探報

倉敷アイビースクエアには様々な見所がありますが、「窓」も見所のひとつです

技術が発達した現在では逆に生産不可能な「ガラス自体にゆらぎのある」ガラスがそこかしこに使われています

